

**様式 1 〔申し合わせ事項〕：【委員会、全協：共通様式】**

〔氏名： 大崎昭一 〕

2023年8月21日 全協 研修会

**「地方議会改革の論点と課題」**

講師：四日市大学 小林慶太郎氏

① 所感

・小林慶太郎氏の講義は2回目であった。物事を考え、行動する上で何が大切か、の基本点をわかりやすくお話しいただいた。

② 今後、研修で得た知識等について、町議会活動にどのように反映するか

- ・町議会議員の活動は多岐にわたる。
- ・議員各位が持てる能力を発揮するために各自が一層の研鑽努力が必要であることが原点。これを基礎にして、議会という14名の集団が、地方自治法における重大な職務を担っており、「住民福祉の向上」のために、たゆまぬ努力が必要であり、そのためには、議員間討議の機会を増やし、議論回数を増やす。
- ・議論の論点は、執行部は、町民の暮らしに役立つ行政運営をしているか、議会は客観的に、原点に基づく判断をしているか、本町の予算の配分に当たっての是非を全協の場で議論を深める。
- ・「住民福祉の向上」のために、具体的に政策・施策を提案する方向を作ることが肝要と考えました。
- ・こうした活動ができるよう反映したい。

以上